

Press Release



〒753-8511 山口市吉田1677-1
TEL : 083-933-5007
FAX : 083-933-5013
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

【2023年11月14日】

送付枚数 本票含め 3枚

報道機関 各位

件名：「立地適正化計画の策定・運用とウオーカブルなまちづくりに向けて」の報道について

初冬の候、貴社におかれましては、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。
平素より格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

山口大学工学部共催のシンポジウム「立地適正化計画の策定・運用とウオーカブルなまちづくりに向けて」が11月16日(木)に国際ホテル宇部にて開催されます。

当日は、米国オレゴン州ポートランド市都市計画部 部長トム・アームストロング氏をはじめ国土交通省、山口県、周南市及び民間コンサルタントからもゲストをお迎えし、講演やパネルディスカッションが行われます。

つきましては、本シンポジウムの報道についてご高配賜りますようよろしくお願い申し上げます。
なお

取材を希望される場合は、11月16日(木)までに山口県立地適正化計画研究会代表 鵜(イカルカ) (0836-85-9708) までご連絡いただきますようお願いいたします。

記

1. 日 時：令和5年11月16日(木) 10:00~17:00
2. 場 所：国際ホテル宇部(山口県宇部市島1-7-1)
3. 参加者：一般(要申込)
4. 参加費：無料(懇親会別)
5. 申込方法：申し込みは、11月15日(水)までに Google フォーム
(https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSetzMqywcPPxXT199VNqxr2jvHjpV_X2gxsqyB4DdZq2UoRJQ/viewform) まで

●この件に関する詳細は下記までお問い合わせください

山口大学大学院創成科学研究科感性デザイン分野
担当：鵜 心治

〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1
TEL/FAX : 0836-85-9708
E-mail : ikaruga@yamaguchi-u.ac.jp

発信者 国立大学法人山口大学総務企画部
総務課広報室

〒753-8511 山口市吉田 1677-1
TEL : 083-933-5007
FAX : 083-933-5013
E-mail : sh011@yamaguchi-u.ac.jp

日本都市計画学会中国四国支部 山口県立地適正化計画研究会シンポジウム

立地適正化計画の策定・運用と ウォーカブルなまちづくりに向けて



プログラム

挨拶 鷗心治 (山口大学教授 山口県立地適正化計画研究会代表)

司会: 石村壽浩 (ランドブレイン (株)、研究会幹事) 副司会: 白石レイ (山口大学 准教授)

+ 研究報告 (10時～12時)

広域都市圏の立地適正化計画のあり方	帯刀健吾	山口県都市計画課 主任
非集約エリアの現状とガイドラインに向けて	小林剛士	山口大学 准教授 (研究会幹事)
立地適正化計画策定後の計画推進事例	小川和隆	周南市都市整備部 都市政策課 課長

+ 基調講演 (13時～15時)

Portland: creating a walkable city (ポートランド市のウォーカブルなまちづくり)

トム・アームストロング (ポートランド市都市計画部 部長)

通訳: 買手伸枝 (ジャパブリッジ代表、元ポートランド州立大学 非常勤講師)

+ パネルディスカッション (15時～17時)

パネリスト

小林正美 (明治大学 教授、山口大学 客員教授)

宋 俊煥 (山口大学 准教授)

矢吹 慎 (国土交通省中国地方整備局建政部都市住宅・整備課 課長)

トム・アームストロング (ポートランド市 部長)

通訳 買手伸枝 (前掲)

コーディネーター

鷗 心治 (前掲)

主催: 公益社団法人日本都市計画学会中国四国支部 山口県立地適正化計画研究会

共催: 山口大学工学部

後援: (一社) 日本建築学会中国支部都市計画委員会、ランドブレイン (株)、復建調査設計 (株)、(株) 福山コンサルタント

日本都市計画学会中国四国支部山口県立地適正化計画研究会シンポジウム 「立地適正化計画の策定・運用とウォーカブルなまちづくりに向けて」

山口県立地適正化計画研究会



2015年度に山口大学、国土交通省中国地方整備局、山口県、島根県、山口県内の市町、民間コンサルタント事業者により組織された研究会である。日本都市計画学会中国四国支部の自主研究会として、立地適正化計画策定都市を対象とした全国的な調査分析をもとに、誘導区域の指定基準と住民との合意形成、関連計画、事業との整合性、計画の広域調整の必要性、具体的な誘導手法、誘導区域外の将来方針等、立地適正化計画の策定や実現化手法について様々な協議を行っている。

基調講演・パネルディスカッション



鷗 心治 / コーディネーター

山口大学教授、山口県立地適正化計画研究会代表。建築・都市計画の専門家として、山口県都市計画審議会会長をはじめ、山口県内外で多くの都市計画に関連する委員を歴任。学会においても、2015年日本建築学会賞（論文）を受賞し、都市計画委員会委員長を務めるなど幅広く活躍。



小林正美 / パネリスト

明治大学教授、山口大学客員教授。丹下健三・都市建築設計研究所を経て、アルキメディア設計研究所を設立。「国際文化会館の保存再生」で日本建築学会賞（業績）受賞のほか、研究、設計で多くの業績を挙げる。ハーバード大学客員教授を勤めるなど海外の建築・都市デザインに精通する。



宋 俊煥 / パネリスト

山口大学准教授。「若者クリエイティブコンテナ」代表、まちづくり会社「にぎわい宇部」非常勤取締役、広島市カミハチキテル・ディレクター、竹原市都市デザインアドバイザー等を務め、中国地方においてウォーカブルなまちづくりの実践的研究活動を展開している。



矢吹 慎 / パネリスト

国土交通省中国地方整備局建政部都市住宅・整備課 課長。平成28年度国土交通省入省。住宅局住宅生産課、建築指導課、都市局都市計画課を経て、令和4年度より中国地方整備局建政部都市・住宅整備課長に着任（現職）。建築から都市まで幅広く中国地方のまちづくりを国の立場から支援している。



トム・アームストロング / 基調講演・パネリスト

ポートランド市計画・持続可能性局(BPS)のスーパーバイジング・プランナー。「世界一住みたいまち」と言われるポートランド市の都市計画・開発プロジェクトを統括。公平、健康、繁栄、回復力のあるポートランドの実現を目標に、土地利用の規制・誘導、気候変動対策、環境管理、都市デザイン分野で活躍している。長期的な成長計画の元、気候変動、廃棄物管理、スマートシティ、コミュニティテクノロジー、クリーンエネルギーのための給付基金など多種多様なプロジェクトを推進している。



買手伸枝 / 通訳

ジャパンブリッジ代表、ポートランド市在住。ポートランド州立大学非常勤講師を勤めるなど、米国務省関係、都市政策研究プロジェクト、建築分野を含む幅広い分野において20年以上の通訳実績を持ち、日米の橋渡しに活躍している。

シンポジウム・懇親会会場ご案内

国際ホテル宇部 〒755-0047 山口県宇部市島1丁目7-1

*JR宇部線 宇部新川駅改札から徒歩7分



【参加申し込み先】

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSetzMqywcPPxXT199VNqxr2jvHjpV_X2gxsqyB4DdZq2UoRJQ/viewform



参加申込みフォーム

懇親会 はシンポジウム終了後、同国際ホテル内の会場にて実施します。
シンポジウムの参加と同じフォームよりお申し込みください。

【お問い合わせ先】

taki210@yamaguchi-u.ac.jp (山口大学 小林)

後援



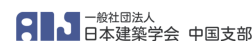
地方の再生と活性化を目指す
ランドプレーン株式会社



復建調査設計株式会社
FUKKEN CO., LTD.



株式会社 福山コンサルタント
FUKUYAMA CONSULTANTS CO., LTD.



一般社団法人
日本建築学会 中国支部

主催



公益社団法人 日本都市計画学会
the city planning institute of japan

共催



Faculty of Engineering, Yamaguchi University
山口大学 工学部